

令和 7 年度第 2 回警察署協議会

日 時	令和 7 年 8 月 1 日（金）午後 2 時 3 0 分～午後 5 時 0 5 分（第 2 回目）
場 所	鯉沢警察署 3 階大会議室
出席者	鯉沢警察署協議会委員 5 名 鯉沢警察署員 8 名
議 題	1 神明の花火大会会場を視察（警備体制の確認） 2 前回の質疑・要望に対する対応結果 3 令和 7 年 4 月から令和 7 年 6 月までの業務推進状況 4 意見・要望等の聴取
議事の概要	1 神明の花火大会会場を視察（警備体制の確認） 視察状況は別添の写真のとおり 2 前回の質疑・要望に対する対応結果 【前回の質疑】 制服を着て、コンビニ等へ立ち寄る取組みが良い反面、制服に似た物を着て警察官に成りすまし悪いことをする者もいるのではないかと。SNS でも是非が問われている。巡回中とか休憩中などのような腕章などを着用した方が良いのではないかと。 【回答】 腕章につきましては、警察官を見分ける一つの材料としては、非常に有効ですが、腕章自体は容易に作成でき、偽造が懸念されるため、腕章の作成については見送らせていただきました。 その代替施策としまして、当署管内のすべてのコンビニエンスストアに立ち寄り、店長や従業員に対して、制服の警察官が防犯警戒のため立ち寄ること、暑熱対策として飲料を購入することを周知しました。さらに、偽物の警察官の判別方法として、地域警察官であれば耐刃防護衣の着装や、識別章に番号が着いていること、所属や氏名の確認をするとともに、疑問に思った際には、警察署に連絡するように周知してあります。 3 各課・係の業務推進結果 (1) 会計課関係（会計係長） ア 施設等の改善状況 イ 遺失・拾得取扱状況 (2) 警務課関係（警務係長） ア 総警務関係業務推進状況 イ 各種教養・訓練・施策等 (3) 刑事生活安全課関係（刑事生活安全課長） ア 生活安全関係 イ 捜査関係 (4) 地域関係（地域課長） ア 110 番受理件数 イ 地域警察官による犯罪検挙状況

ウ 地域警察官による主な街頭活動等

エ 山岳遭難、水難事故

オ 各種訓練教養等

(5) 交通関係（交通課長）

ア 交通事故発生状況

イ 各種交通事故防止対策

(6) 警備関係（警備係長）

ア 警備実施訓練

イ 警護訓練

ウ 災害訓練

エ 教養関係

4 意見・要望等の聴取

【①意見】

交通事故が減少しているとの報告を受けました。このまま、交通事故ゼロを目指してください。

【①回答】

引き続き交通事故防止の抑止対策に努めます。

【②質疑】

4月にサポカーの乗車体験をしたとのことですが、サポカーとは何ですか。

【②回答】

例えば、アクセルをぐっと踏み込んで障害物に衝突する際には、急発進を抑止したり、前方に障害物がある時に、一定の距離で速度を緩めないブレーキが掛かるなど交通事故防止の運転を支援する車です。

【③質疑】

管内において高齢者の詐欺の発生がないとのことですが、何か尽力されていることがあるんですか。

【③回答】

金融機関の従業員が声かけをしたり、コンビニの従業員が高額なプリペイドカードを購入する際に、声かけをしたりと、警察だけではなく、関係機関や企業の方が高い防犯意識をもっていただいていることも要因としてあります。詐欺の被害が高齢者だけでなく、若年層へも広がりつつあるので、今後はその点が課題だと考えています。

【④質疑】

ウェアラブルカメラを一部の警察で導入するとの記事を読んだのですが、山梨県警では導入の予定はありますか。

【④回答】

予算の問題もあるので、今すぐの導入の予定はないのですが、徐々に当県警にも装着することになると思います。

【⑤質疑】

管内には無人の駅があります。乗車券でなく、設置された箱に運賃を払う人がいるのですが、その箱が壊されたとか盗まれたという話をききます。また、夜間に高校生等が利用することを考えると危険だと思いますので、防犯カメラの設置はできないのですか。

【⑤回答】

JRの敷地内であれば、管理者であるJRが設置をするものであり、駅に付随する駐輪場であれば市町村で設置をしている所もあります。今後、改めて話

を関係団体に協議したいと思います。

【⑥質疑】

近所の店舗（自転車店）で、店の軒下から道路上まで、自転車がはみ出て、通行に支障があり危ない。警察に注意をしてもらおうと、一時的に収まるが、またはみ出す。近所の人もトラブルを避けて言わない。警察でなんとかできないか。

【⑥回答】

現状を確認して、道路の通行の妨げになるようであれば注意します。

・補足説明（署長）

警察ももちろん注意をすべきだとは思いますが、役場や区と協力して、地域での気運を高める必要がある。

【⑦質疑】

無料通行期間が終了する六郷インターから、インターを下りて大型車が町内を走行する。大型車がスピードを出して走行すると、横断歩道など白線や黄色の線が薄くなったりするが、引き直してもらうことはできるか。

【⑦回答】

車線などについては警察と道路管理者がそれぞれ管理をしています。黄色実線や横断歩道は警察の管理となりますので、個別に要望があれば確認をさせていただきます。

【⑧質疑】

業務推進資料の中で、覚醒剤の使用について除外事由と記載がありますが。これはなんですか。具体的にどのような人ですか。

【⑧回答】

覚醒剤などの禁止薬物は、通常は持っても駄目ですし、使っても駄目であることが法律で定められています。但し、医療関係者や研究者が研究施設などで所持や使用することは認められる場合があります。

この人達が法律の規制から除外されているということになります。

【⑨質疑】

児童虐待についてですが、児童相談所と警察とのやり取りは頻繁にあるのか。

【⑨回答】

警察で認知したものは、すべて児童相談所へ通告し、その結果についても情報共有をしています。事案によっては、児童相談所のみで対応する場合がありますし、関係機関と連携して対応する場合があります。

【⑩意見疑】

世間では、悲惨な水難事故が発生していますが、管内では発生していないということで、引き続き水難事故ゼロを維持してもらいたいと思います。

【⑩回答】

引き続き、水難事故防止に努めていきます。

【⑪質疑】

業務推進資料の中で、高齢者の交通事故の中で、「主たる」当事者と、「従たる」当事者と言い方をしていますが、これはどういうことですか。

【⑪回答】

相手方のある交通事故の場合、その事故の原因について当事者から聴取します。その際に、総合的に判断して、間違いが大きいとか重い方を「主たる」当事者とし、重くない方を「従たる」当事者と呼んでいます。

【⑫質疑】

高齢者の物件事故が、期間中に50件とありましたが、物件事故全体の中で65歳以上の高齢者が占める割合はどのくらいですか。

【⑫回答】

正確な数字はここでは不明ですが、人身事故の割合については6割程度だと思われます。物件事故についても同程度だと思われます。

・補足説明（署長）

当署管内で、物件事故というのが、年間400から500件ほどあります。そのくらいの件数で推移していますので、そこから判断していただければ良いかと思います。

【⑬質疑】

長野県では、横断歩道の手前で車が止まる率が全国一位であると聞いたことがあります。山梨ではどうなんですか。

【⑬回答】

山梨では正確な順位までは分かりませんが、上位に位置しています。

【⑭質疑】

横断歩道なんですけども、車を運転していると、歩行者が渡るのか渡らないのか分からない場合がある。そうした場合に、知人は違反として取り締まられたこともある。

【⑭回答】

渡り始めるような状況に歩行者を確認した際には、法定の保護がありますので、取締りを行います。

・補足説明（署長）

警察も明確に違反である場合は取締りを行います。その時の状況で判断することになります。

【⑮質疑】

同じく横断歩道で自転車に乗って渡ろうとしている場合にはどうなんですか。

【⑮回答】

横断歩道には、自転車横断帯というものが併設されている場合があります。管内では少ないと思いますが、この横断帯がある場合には、自転車も歩行者と同じように、自動車は横断を妨げては駄目です。近くに歩行者がいる場合や自転車がいる場合には、直ちに停止できる速度まで落としてもらった方が良いでしょう。

神明の花火大会会場の視察状況（警備体制の確認）



会長挨拶



署長挨拶



実 施
状 況
(写真)

協議会の状況

